

企画展「ニューヨーク・アートシーン」の開催結果について

展覧会名	ニューヨーク・アートシーン—ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで 滋賀県立近代美術館コレクションを中心に		
会期	平成31年4月13日(土)～5月19日(日)	※毎週土曜日は19時まで開館	
会場	鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室		

1 事業概要

現在、改修のため長期休館中の滋賀県立近代美術館が所蔵する国内屈指の戦後アメリカ美術に関するコレクションに、さらに関西圏の美術館から借用したアメリカ美術のコレクションを加え、20世紀後半、ニューヨークの半世紀の美術を概観する大規模な展覧会を企画した。鳥取県立博物館が中心になって企画し、鳥取で立ち上がった後、令和元年を通じて和歌山、徳島、浦和を巡回する。

アメリカの現代美術を紹介する企画展として、サブタイトルにもあるとおり、ロスコやウォーホル、草間彌生といった知名度のある作家の大作を中心に約100点を展示し、抽象表現主義からネオ・ダダ、ポップ・アート、ミニマル・アートからニュー・ペインティングといったニューヨークの美術の主要な動向をほぼ網羅して紹介した。休館中の滋賀県立近代美術館と現在建設中の大阪中之島美術館が所蔵する優品、あるいは京都国立近代美術館が誇るデュシャンのコレクションなど、通常では借用することが困難な作品を多く加えることによってきわめて充実した内容となり、現代美術の教科書のようなラインナップを通してニューヨークの現代美術を概観することができた。

2 開催結果

(1) 展覧会入館者数 6,148人(目標6,000人)

一月余りの短い会期であり、目標の入館者数の達成は困難かと思われたが、現代美術に関する展覧会としては、博物館においても前例のない入館者数があり、アンケートを確認しても大変好評であった。入館者数に関しては、やはり会期中に10連休があり、比較的好天に恵まれたことが大きかったように感じる。特に連休の後半は連日300名前後の入場があり、しかも通常の展覧会に比べて若い世代の来場者が圧倒的に多かったことも特筆に値する。高等学校からの団体見学も多く、特に若い世代にアピールする展覧会であったと感じる。カタログに関してもショップ分はすべて売り切れ、県の買い取り分を回して対応するなど好評であった。TVでの紹介はなかったが、新聞各紙が紹介記事を掲載したことも入場者数増に寄与したかもしれない。

アンケートの結果もおおむね好評で、作品の充実が高い評価に直結したと思われる。連休であったため、県外からの来館者が多かったことも特徴といえよう。現代美術に関しても県内外に一定の受容層があることが明らかになったと考える。

前売り券も好調で、売り切れた売店もいくつかあった。今回は前売り券制作の時期が早かったため、早くから配券できたことも理由の一つであり、今後の広報物や前売り券配布のタイミングにも再考を促す結果となった。

(2) 関連事業参加者数

① ギャラリートーク (4/13・5/18)	95名
② 映画上映会 (ニューヨーク ジャクソン・ハイツへようこそ 4/20)	42名
③ 特別講演会 (池上裕子氏 4/27)	32名
④ アートセミナー (5/11)	38名

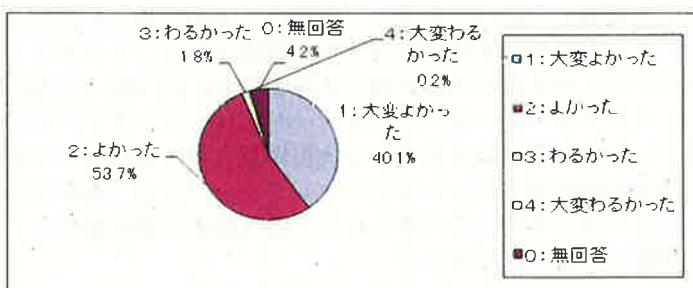
(3) 主な反響(入館者アンケートから)

- ・デュシャンやウォーホルなど有名処がおさえてあったことも良かったが、時代背景の解説やアメリカにおけるアートの遍歴も分かりやすく、発見があった。
- ・ギャラリートークに参加できたので、作品の背景も知ることができた。デュシャンの作品を見ることができ、貴重な機会だった。「芸術とは？」(ということ)を考えた。
- ・アートシーンの変化と画家たちの画の変化が明確に見えたのは面白かった。
- ・美術の教科書に載っているような有名な作品を実際に近くで見る事が出来た。
- ・ダイナミック、自由、本当に驚いた。
- ・作品の意味は分からないものが多かったが、こういう作品が作品と認められるということが分かった。

- ・「抽象表現主義」と呼ばれる抽象絵画を実際に見て、今まで見てきた絵画とはまた違った感じで思わずじっと見てしまうぐらい引き込まれました。
- ・ガイドが分かり易く、親しみがあり、とても良い。
- ・ギャラリートークでさらに楽しめた。
- ・作品はとても面白く拝見しましたが、理解するのに解りにくく、一作一作をじっくり見、説明を読み、初めてわかるものも多い中、説明となるプレートの文字が小さくて、作品の鑑賞以上に腰をまげ、読む時間を必要とした点が残念。
- ・オーディオ・ガイドなどが欲しかった。
- ・草間彌生さんの作品を期待して来たのに少なかった。
- ・チラシだとアンディ・ウォーホルが多数あるのかと思ったが少なかった。

〈感想の分布〉

区分	回答数	割合
1:大変よかった	456	40.1%
2:よかった	611	53.7%
3:わかった	20	1.8%
4:大変わるかった	2	0.2%
0:無回答	48	4.2%
合計	1,137	100.0%



▼展示会場風景・普及事業の様子



第二章の会場



第三章の会場



ギャラリートークの様子



開幕日のギャラリートークの様子



特別講演会の様子 (池上裕子氏)

2019 年度 鳥取県立博物館 企画展「手塚治虫のメッセージ:人と動物、共に生きるために」 開催要項

■趣 旨:

生物の歴史は、絶滅の歴史ともいえます。これまで地球上では、恐竜の絶滅など 5 回の大絶滅があり、その度に 70~95%の生物種が絶滅しましたが、その原因は環境や気候の変化だったと考えられています。そして現在、地球上は第 6 回目の大絶滅時代と言われています。

現在の絶滅はこれまでと異なり、ほぼ 100%、人の行為や活動に起因しています。飛ばない鳥ドードーの絶滅は、大航海時代の人の世界各地への進出が引き金になりました。そして産業革命以降、生物の絶滅は加速し続けています。一方で人という動物は、20 世紀初頭に 17 億人でしたが、現在 70 億人を突破しました。人と動物の関係を考えなければならない時代でもあります。

マンガの神様と呼ばれる手塚治虫(1928~89年)の作品には、一貫して生命の尊厳が謳われていますが、とくに人と動物の関係を描いた作品には傑作が多くあります。手塚マンガの中では、すべての生きものが対等に描かれています。この世界観や自然観は、第 6 回目の絶滅時代の今だからこそ重要性が増してきているのではないのでしょうか。

そこで、この企画展では、人との関わりの中で消えていった動物や、今まさに引き起こされている問題を、手塚治虫のマンガとともに紹介します。そして、動物たちの現実と、手塚マンガの物語をクロスさせることで、これからの人と動物のあり方を考えます。

■会 期: 2019 年 7 月 13 日 [土] ~ 8 月 25 日 [日] (44 日間) 会期中無休

午前 9 時~午後 5 時 (土曜日は午後 7 時まで)

■会 場: 鳥取県立博物館 第 1・第 2 特別展示室

■入場料金: 700 円 (団体・前売 500 円) (予定) / 次の方々は無料です: ◎大学生以下 ◎70 歳以上 ◎学校教育活動での引率者 ◎障がいのある方・難病患者の方・要介護者等およびその介護者

■主 催: 鳥取県立博物館・新日本海新聞社

■企画協力: 手塚プロダクション

■協 賛: 日本通運株式会社・株式会社モリックスジャパン・株式会社吉備総合電設・三和商事株式会社

■協 力: 愛媛県総合科学博物館・大阪市立自然史博物館・環境省 西表野生生物保護センター・きしわだ自然資料館・群馬県立自然史博物館・島根県立三瓶自然館・天王寺動物園・北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園・真庭市オオサンショウウオ保護センター

■展示構成:

- I 人類が誕生する以前(地質時代)の絶滅: 三葉虫、アンモナイト、魚竜、翼竜、孔子鳥、恐竜など
- II 消えた動物たち: ドードー、ニホンアシカ、ニホンオオカミ、ニホンカワウソ、トキ、キタタキ、ミナミトミヨ、スジゲンゴロウなど
- III 鳥取県の絶滅動物: コウノトリ、コバネアオイトトンボ、ナニワトンボ、カワラバッタ、ヒョウモンモドキ、オオウラギンヒョウモン、シータテハなど / 地域絶滅: ハラビロハンミョウ、マイコアカネ、ダイコクコガネ、ゲンゴロウ、ウスイロヒョウモンモドキなど
- IV 手塚治虫がえがいた人と動物の物語: ニホンカモシカ×『ころすけの橋』、エゾオオカミ×『ロロの旅路』、ヒグマ×『山太郎かえる』、ライオン・スズメバチ×『ザムザ復活』、ジャガー×『大地の顔役バギ』、オオシャコガイ×『青い恐怖(ブラック・ジャック)』、イリオモテヤマネコ×『オベの順番(ブラック・ジャック)』
- V 人と動物の関係を考える~ヒューマン・ネイチャー~: チュウゴクオオサンショウウオ×『オリジナルマンガ』、シカ、サル、キョン、ジャイアントパンダ、フクロギツネ、サキグロタマツメタ、アジアゾウの「和子」
- VI 手塚治虫の世界(手塚治虫の紹介、書籍・グッズ販売コーナーなど)

■関連事業:

- ・映画上映会: 「ジャングル大帝(劇場版、1997年)」 / 2019年7月27日(土) 10:00~12:00、14:00~16:00 (2回上映) / 当館講堂 / 各回 250名 (無料: 上映1時間前から整理券を配布)

企画展「殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝」開催要項（案）

1 概要

黄檗宗は、承応3年（1654）に明から渡来した隠元隆琦禅師によって開立された禅の一派である。隠元によってもたらされた黄檗の禅風は、日本の禅宗界に新風を吹き込み、寛文元年（1661）に大本山である黄檗山萬福寺が京都宇治の地に開創された。また、隠元禅師は「いんげん豆」や「明朝体」に代表される多くの中国文化をもたらし、黄檗寺院が発信した多彩な文物は、江戸時代の文化に大きな影響を与えた。

江戸時代の鳥取は、歴代藩主が黄檗宗に帰依し、その菩提寺である龍峰山興禅寺は「黄檗三叢林」とされる高い寺格を誇ったほか、大本山萬福寺の住持を輩出するなど黄檗のメッカともいえるべき地であった。また、鳥取藩分家西館の当主で文人大名として名高い池田冠山は、現在でも江戸の黄檗寺院に関する基礎文献となっている『江戸黄檗禅利記』を記すなど黄檗ゆかりの人物が存在する。

このように、黄檗宗は江戸時代の鳥取の文化を語る上で欠かせない存在である。本展覧会では、大本山萬福寺が所蔵する黄檗禅林の名宝を展示するとともに、鳥取県内の黄檗寺院の所蔵品から鳥取の文化に大きな影響を与えた黄檗の歴史を紹介する。そして、鳥取藩主と同様に黄檗に帰依した諸大名に関わる歴史資料を一同に展示する。

2 会期 令和元年10月5日（土）～11月4日（月・祝）

開館時間：午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）

3 会場 鳥取県立博物館第1、2特別展示室

4 入館料 一般700円（団体500円）

次の方は無料：高校生以下の方、学校教育活動での引率者、
障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者

5 主催 「黄檗」実行委員会（鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社）

6 特別協力 黄檗山萬福寺、龍峰山興禅寺

7 展示構成案

プロローグ 黄檗って何？

1章 隠元禅師の来日と黄檗禅林の美

①黄檗派の伝来 ②隠元禅師ゆかりの名宝と黄檗禅林の書画 ③黄檗文化とその影響

2章 殿様たちの黄檗帰依

黄檗に帰依した大名・旗本たち（柳川藩立花家、小城藩鍋島家、小倉藩小笠原家など）

3章 鳥取藩主池田家と黄檗

①初代藩主池田光仲と提宗慧全 ②二つの菩提寺 鳥取興禅寺と江戸弘福寺

③黄檗三叢林（仙台藩伊達家菩提寺大年寺、萩藩毛利家菩提寺東光寺、鳥取藩池田家菩提寺興禅寺）

4章 因幡・伯耆の黄檗寺院

①興禅寺の仏像 ②藩主池田家の葬送儀礼 ③鳥取藩筆頭家老荒尾家と了春寺 ④因伯の黄檗寺院

今昔

8 関連事業

- ・特別講演会（錦織亮介先生）、因伯黄檗寺院シンポジウム（米谷均氏、山下真由美氏、担当学芸員ほか）
- ・古地図ぶらり（栗谷編）、煎茶を楽しむ会、高校生書道パフォーマンス（八頭高校書道部）ほか

「生誕120年 塩谷定好とその時代」（仮称） 開催要項（案）

1 趣 旨

塩谷定好（しおたに・ていこう 1899年～1988年）は、大正末から昭和初期にかけて隆盛した「芸術写真」の第一人者です。鳥取県の赤碕に身を置きながら、山陰の風景や人物を独特のソフトフォーカスでとらえた作品は、『カメラ』や『アサヒカメラ』といった写真雑誌の全国コンクール「月例懸賞」で入選を重ね、その名を全国に知らしめました。その後新興写真などの新しい写真の動向の波が広がるにつれ、表に出ることは少なくなりましたが、地元のカメラクラブで旺盛な活動を行い、終生にわたって作品をつくり続けました。

近年では、1982年にドイツのケルンで開催された世界最大の写真関連見本市「フォトキナ写真展」での最高賞である栄誉賞の授賞にはじまり、美術館での個展も開催されるなど、再評価の動きが高まっています。

鳥取県立博物館では、このたび塩谷定好の生誕120周年を記念して、1920年代初期から70年代までその作品の全貌を紹介する回顧展を開催します。また、その初期に参加した「光影倶楽部」、創設者でもある「ベスト倶楽部」といった地元のアマチュアカメラクラブでの活動や、日本光画協会やカメラ雑誌『芸術写真研究』で交流のあった芸術写真を代表する写真家たちについての資料もあわせて展示します。

2 会 期 令和元年11月16日(土)～12月15日(日)

3 会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 主 催 「塩谷定好展」実行委員会
(鳥取県立博物館、日本海テレビジョン放送株式会社)

5 入 場 料 一般800円(前売・団体・大学生・70歳以上の方 600円)
高校生以下の方、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者、学校教育活動での引率者は観覧無料。

6 関連事業 特別講演会、展示解説ギャラリートーク、ワークショップ等

令和元年度企画展

生誕100年 國領經郎展 —静寂なる砂の景—

開催要項

1 趣 旨：

國領經郎（こくりょう・つねろう 1919年～1999年）は、砂丘や砂浜を舞台とした情感豊かな絵画作品を数多く描いたことで知られる、日本芸術院会員で日展を中心に活躍した、戦後日本を代表する洋画家のひとりです。

「むきだしの自然」と國領が語った「砂丘」は、訪れた人々の詩的感覚や人生観を揺さぶり、孤独な瞑想の時へと導いていくような、静寂さに満ちた神秘的な場所です。そのような砂丘に強く心を惹かれた國領は、鳥取県の鳥取砂丘や山形県の庄内砂丘、静岡県の中田島砂丘、そして晩年によく訪れた茅ヶ崎海浜など日本各地の砂丘地を取材し、砂のある茫漠とした風景とさまざまな人物、そして鳥たちを登場させる独特の作品世界を構築しました。

本展は、國領の生誕100年を記念し、あらためてその画業を見つめ直そうとするもので、國領出身地・横浜の横浜美術館と、鳥取県立博物館、酒田市美術館が所蔵する國領作品を中心に構成する回顧展です。初期から晩年までの代表作を紹介しながら、國領が表現しようとしたもの、砂のイメージに託そうとしていたものとは何かを探ります。

2 会期等： 令和2年1月25日（土）～2月25日（火）

※休館日：会期中の毎週月曜日 ※開館日数：27日間

3 会 場： 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 入場料： 一般800（600）円 ※（ ）内は前売・団体料金

5 主 催： 鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会

6 協 賛： ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜

7 特別協力： 横浜美術館、國領經郎顕彰会

8 出品内容：

横浜美術館、鳥取県立博物館、酒田市美術館所蔵の國領作品を中心に、国内美術館等が所蔵する油彩画や素描類を併せて90点程度を出品予定

9 会期中の関連事業：

特別講演会や展示解説などを開催予定

10 問合せ先： 鳥取県立博物館 美術振興課 三浦努（TEL: 0857-26-8045）

自然展示室

■「自然の窓」コーナー

- ・平成31年1月22日～平成31年4月30日

井堂雅澄コレクションから考える 鳥取のチョウの昔と今 (鶴)

- ・令和元年5月1日～令和元年8月25日

鳥取県初！鳥取市河原町で発見された足あと化石 (田邊)

※8月以降、約3ヵ月ごとに新着資料やトピックを中心に展示替えを行う予定

■「身近な植物」コーナー

- ・平成30年12月26日～平成31年3月10日

春の七草 (清末)

- ・平成31年3月12日～

ありがとう平成！～生きものと自然を大切にした時代～ (清末・一澤・川上)

■オオサンショウウオ・コーナー

- ・令和元年7月13日 (土) 展示再開予定

安佐動物公園から繁殖飼育個体を1個体譲り受け

歴史・民俗展示室「歴史の窓」

- ・平成31年3月19日 (火) ～4/21 (日)

戊辰戦争終結150年 河田左久馬とその時代 リターンズ (来見田)

- ・平成31年4月23日 (火) ～6月23日 (日)

尼子再興軍結成450年—尼子勝久・山中鹿介の挑戦— (山本)

[今後の予定]

- ・令和元年6月25日 (火) ～7月15日 (月・祝) (来見田)

- ・令和元年7月17日 (水) ～9月8日 (日) (福代)

- ・令和元年9月11日 (水) ～11月10日 (日) (酒井)

- ・令和元年11月12日 (火) ～令和2年1月19日 (日) (山本)

- ・令和2年1月21日 (火) ～3月22日 (日) (大嶋)

常設展の展示概要(美術部門)

■1階美術常設展示室

	テーマ
4月17日(水)～6月2日(日) コレクション展Ⅰ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:あ行の作家(上)
6月5日(水)～7月21日(日) コレクション展Ⅱ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:あ行の作家(下)
7月24日(水)～9月8日(日) コレクション展Ⅲ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:か行の作家(上)
9月11日(水)～10月27日(日) コレクション展Ⅳ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:か行の作家(下)
10月30日(水)～12月8日(日) コレクション展Ⅴ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:さ行の作家(上)
12月11日(水)～1月26日(日) コレクション展Ⅵ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:さ行の作家(下)
1月29日(水)～3月15日(日) コレクション展Ⅶ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:た行の作家(上)
3月18日(水)～4月 コレクション展Ⅷ	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近世以前編:た行の作家(下)

■2階近代美術展示室(第3特別展示室)

	テーマ
4月27日(土)～6月16日(日) コレクション展	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近現代編:あ行・か行の作家
7月20日(土)～8月25日(日) 夏休み企画 シリーズ:美術をめぐる場をつくるⅠ	アートとの遭遇
10月5日(土)～12月8日(日) コレクション展	美術家大辞典 鳥取県立博物館版 近現代編:さ行・た行の作家

※本年度の各コレクション展(美術家大辞典)では、別紙のとおり、作家や作品についての情報提供(協力)を呼びかける来場者アンケート「あなたも一緒に『美術家大辞典』をつくりませんか」を実施中。

令和元年度 鳥取県立博物館・河北博物院交流20周年記念展

「鳥取の和紙(案)」開催要項

1 趣旨

平成30年度に鳥取県立博物館と河北博物院が友好交流館協定を締結してから20周年を迎えた。この間、両館は隔年で職員を相互に派遣し、フォーラムやワークショップを行うなど友好交流を重ねてきた。

今回、交流20周年を記念して、平成30、令和元年度と2か年にわたって相互に展覧会を開催する。平成30年度は河北博物院所蔵の「武強年画」、「蔚県の切り紙」、「唐山皮影芝居」を当館で展示した。2年度目の令和元年度には当館所蔵の民工芸品(因州和紙)を河北博物院で展示する。

本展示を通じて、鳥取県の歴史文化について広く河北省に紹介するとともに、両館のさらなる交流、協力関係を促進させる一助としたい。

2 会期 令和元年12月～令和2年2月頃(未定)

3 会場 河北博物院(中華人民共和国 河北省 石家荘市)

4 主催 鳥取県立博物館、河北博物院

5 展示内容

(1) 日本の和紙文化

- ①中国から日本へ紙の伝来 ②日本の和紙産地 ③多様な和紙の種類

日本の和紙文化について、主要な和紙生産地を中心に展示紹介するとともに、世界史、アジア史的な観点で日本の和紙文化を紹介する。そのうえで、「因州和紙」の位置付けを明らかにする。

(2) 因州和紙の歴史と文化

- ①鳥取県とその歴史 ②因州和紙の歴史
③因州和紙の製造方法 ④和紙を使った鳥取の民工芸品

因州和紙の歴史をひもとくとともに、伝統的な因州和紙の製造方法、また最新の因州和紙に関する取り組みを紹介する。そのほか、鳥取県内における「和紙」(広い意味で)と関わる民工芸品(淀江傘、しゃんしゃん傘、はこた人形 etc.)を紹介する。

(3) 因州和紙の現在

- ①因州和紙の多様な産品(紙あかり、落水紙ランプシェイド、写真作品、剪紙作品)
②因州和紙でみる県博コレクション(複製) 鳥取ゆかりの錦絵(坂本コレクション)

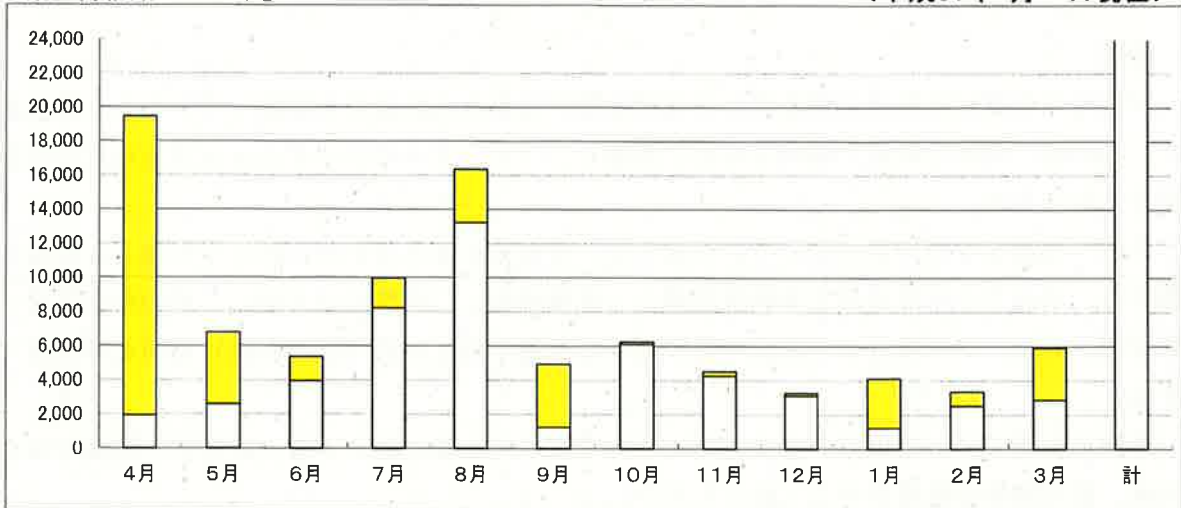
6 関連イベント

和紙制作者による講演会。書家による書道ワークショップ

平成30年度 博物館入館者の状況

【鳥取県立博物館利用者数】

＜平成31年3月31日現在＞



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	＜参考＞ H29年度	
来館者	常設展(A)	1,829	2,420	1,302	3,475	5,253	1,115	2,342	2,044	1,693	847	1,452	2,078	25,850	33,764
	企画展(B)	0	0	2,404	4,467	7,595		3,172	1,973	1,186		834	678	22,309	31,214
	普及活動(館内)(C)	99	152	237	228	276	121	514	194	215	379	213	89	2,717	3,092
	研究相談(D)	17	31	8	54	100	10	76	54	14	11	20	41	436	597
	小計	1,945	2,603	3,951	8,224	13,224	1,246	6,104	4,265	3,108	1,237	2,519	2,886	51,312	68,667
	県展・ジュニア県展(E)						3,476				1,917			5,393	5,981
	貸館利用者数(F)	17,504	4,181	1,416	1,744	3,122	221	149	264	150	960	825	3,035	33,571	18,495
	ミューゼ利用者数	2,811	1,658	1,392	1,443	1,791	1,160	992	1,005	743	805	701	879	15,381	-
	総来館者数	22,260	8,443	6,759	11,411	18,137	6,103	7,245	5,534	4,001	4,919	4,045	6,800	105,657	93,143

＜企画展別入館者数＞

H30年度	
企画展名	入館者数(人)
大大山展	2,593
ととりの化石EXPO!	11,873
土方稲嶺	4,655
ミュージアムとの創造的対話	1,676
Our Collections!(3/6時点)	1,512
計	22,309

H29年度	
企画展名	入館者数(人)
池田光政展	4,005
つばさの博覧会	12,518
バーナードリーチ展	6,037
フジ・フォト展	2,961
モダンアート再訪	5,693
計	31,214

＜主な貸館による入館者数＞

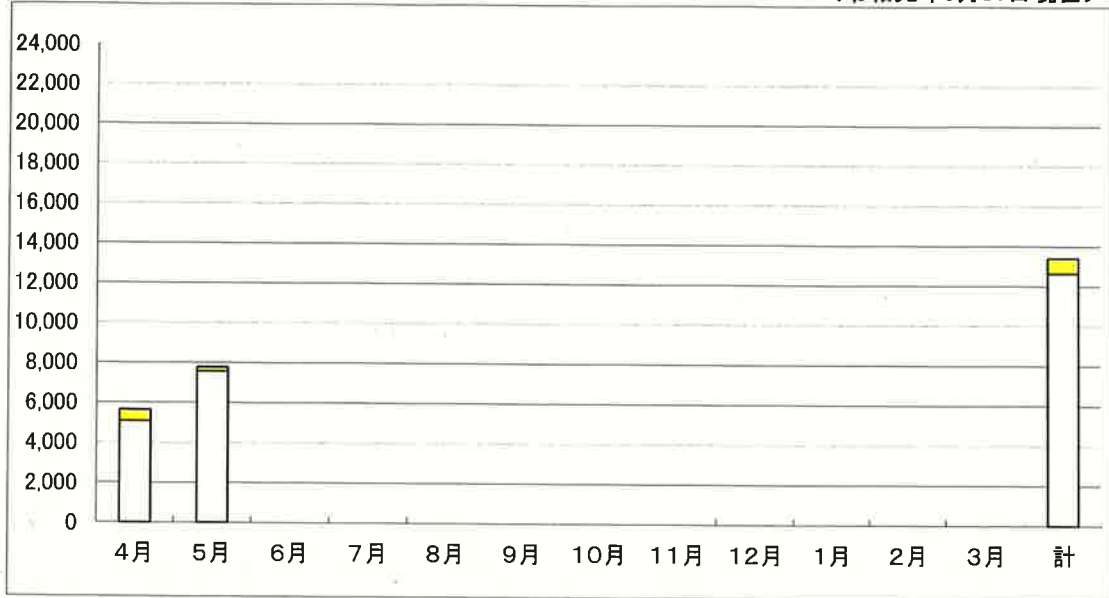
H30年度	
展覧会名	入館者数(人)
歌川広重の世界	11,304
描くひと 谷口ジローの世界	6,847
麒麟展	3,619
日本伝統工芸中国支部展	1,375
毎日書道展	762
発掘! 因幡の遺跡展	1,881
第40回記念鳥取県書道連合会展	610
第42回鳥取書道連盟展	648
計	27,046

H29年度	
展覧会名	入館者数(人)
「アートたけし展」	14,838
「倉吉絁展」	662
計	15,500

令和元年度 博物館入館者の状況

【鳥取県立博物館利用者数】

＜令和元年5月31日現在＞



区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	＜参考＞ H30年度	
来 館 者	常設展(A)	2,283	3,921											6,204	4,249	
	企画展(B)	2,660	3,566											6,226	0	
	普及活動(館内)(C)	133	70											203	251	
	研究相談(D)	4	11											15	48	
	小計	5,080	7,568											12,648	4,548	
	県展・ジュニア県展(E)														0	
	貸館利用者数(F)	563	191												754	21,685
	ミュゼ利用者数	1,562	1,594												3,156	4,470
	総来館者数	7,205	9,353												16,558	30,703

鳥取県立博物館におけるインターネット関連広報について

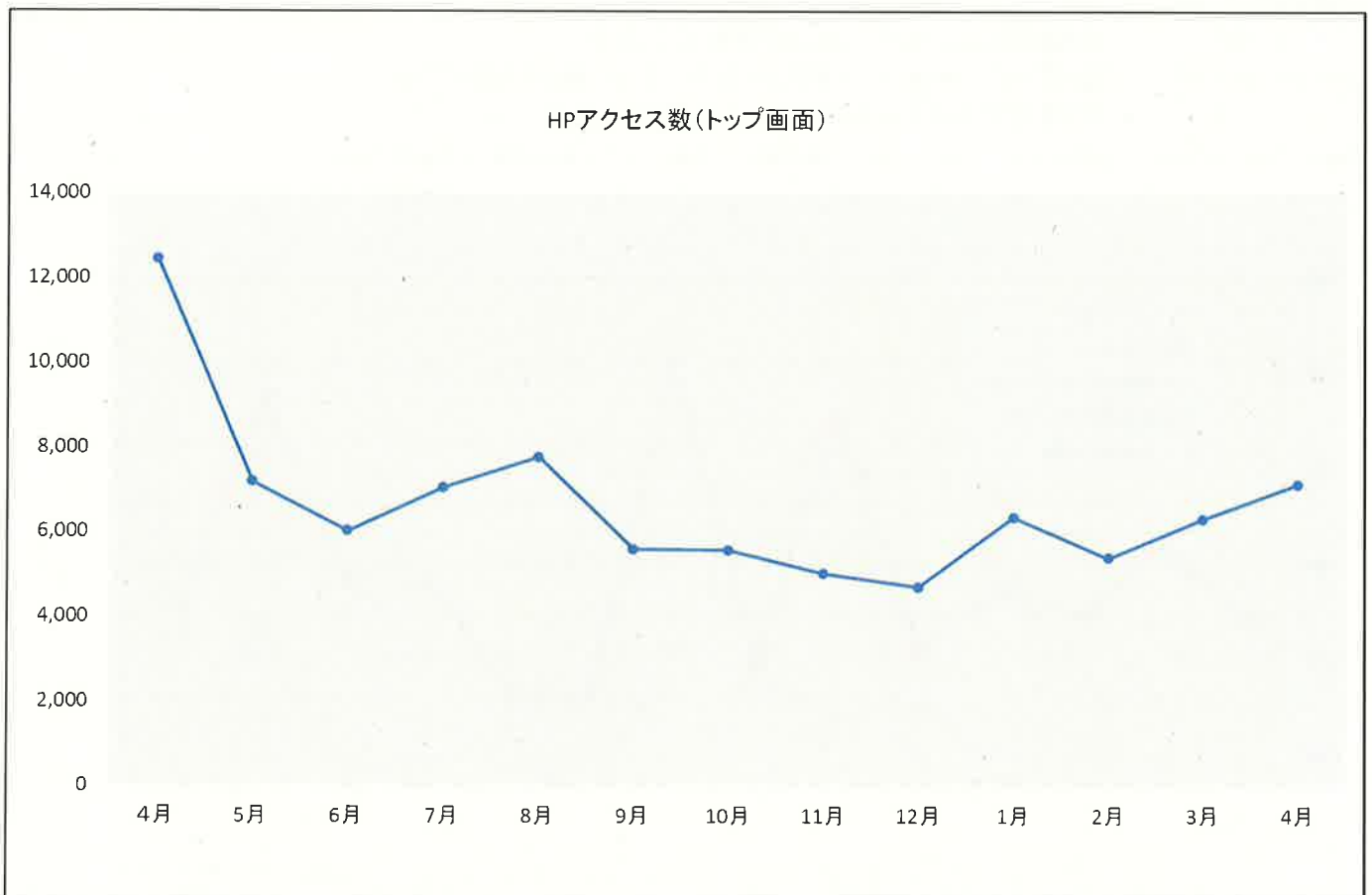
1. とりネット（ホームページ）による広報

企画展の情報を適宜更新する他、常設展示の内容や収蔵資料のデータベース利用ができる。

〈鳥取県立博物館ホームページのアクセス数の推移〉

	平成30年度												令和元年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
HPアクセス数(トップ画面)	12,439	7,181	6,026	7,044	7,771	5,591	5,565	5,024	4,708	6,349	5,385	6,308	7,134	未集計

※博物館トップページのアクセス数のみ。Facebook から直接、企画展等のリンクに飛んだ場合はカウントされていない。



2. SNS (Facebook) による広報

平成 28 年 9 月より鳥取県立博物館の Facebook の運用を開始。

投稿内容は、企画展情報や普及講座の参加募集・実施状況の他、マスコミへ資料提供など、博物館利用者へ情報を拡散したいものとしている。

《鳥取県立博物館 Facebook ページのアクセス数の推移》

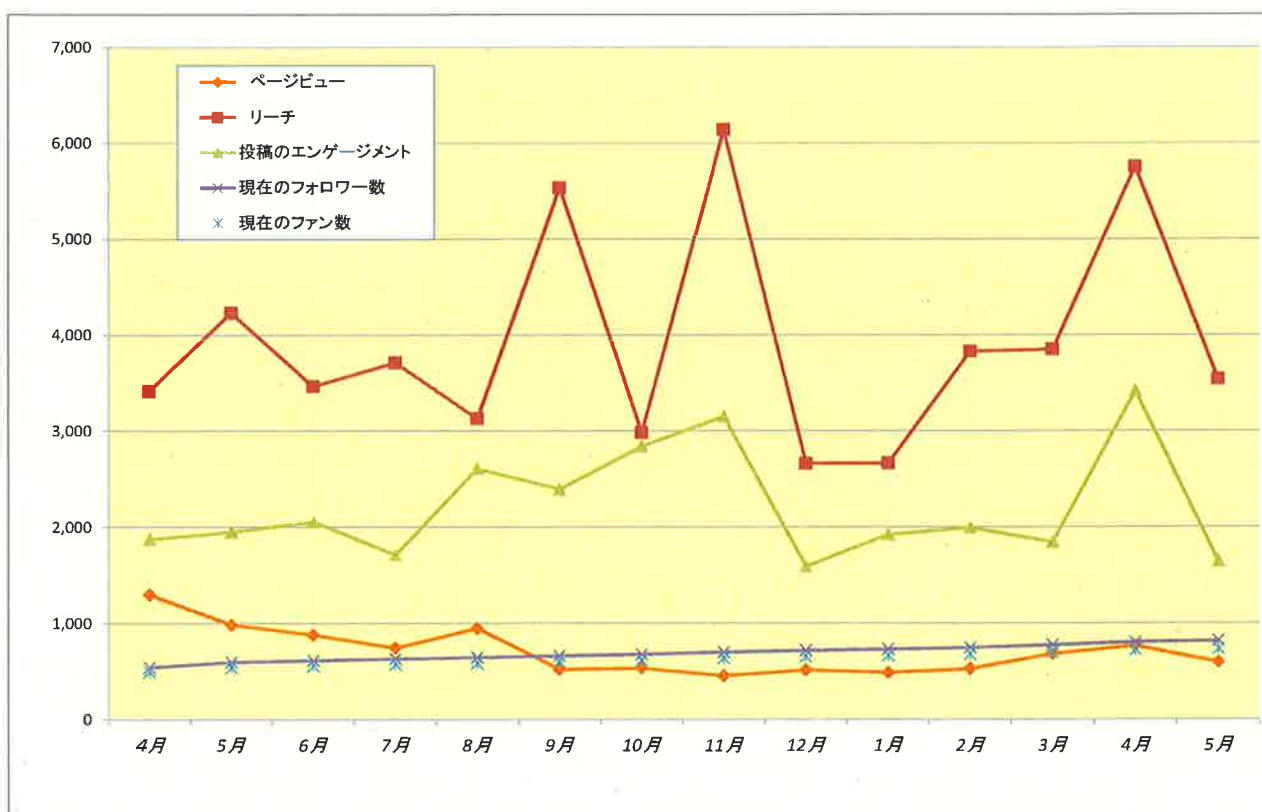
	平成30年度												令和元年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
ページビュー	1,297	981	879	743	945	520	531	454	514	488	527	682	763	595
ページへのいいね!(増加数)	27	41	20	16	12	14	13	30	14	12	14	18	27	10
リーチ	3,418	4,227	3,461	3,708	3,126	5,535	2,980	6,138	2,659	2,663	3,827	3,847	5,753	3,538
投稿のエンゲージメント	1,872	1,946	2,058	1,709	2,605	2,390	2,837	3,149	1,591	1,921	1,995	1,841	3,419	1,643
フォロワー(増加数)	24	51	23	18	16	18	14	32	16	16	18	20	32	11
現在のフォロワー数	540	593	613	628	644	660	676	699	717	730	745	775	803	817
現在のファン数	497	539	557	571	584	599	614	636	654	665	677	697	719	732

ページビュー … (博物館のFacebookページ本体が閲覧された回数)

ページへのいいね! … (博物館のFacebookページ本体がいいね!された回数※投稿ではない)

リーチ … (投稿を見てくれている人数)

投稿のエンゲージメント… (投稿でいいね!やコメント、シェア、写真の閲覧、リンクのクリック、動画の再生などが実行された回数)



■投稿別の情報拡散数 (2019年5月～6月2日投稿分)

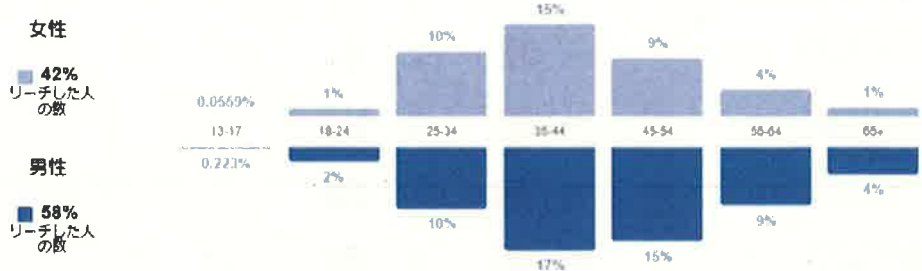
● リーチ オーガニック/有料
 ■ 投稿クリック数
 ■ リアクション、コメント、シェア

公開日時	投稿	タイプ	ターゲット設定	リーチ	エンゲージメント
2019/06/02 11:24	【本日6月2日(日)より博物館で鳥取市民美術展が開催されています】鳥取県立博物館で第58回鳥取市民	公開	公開	109	14 10
2019/05/30 12:00	【6月2日より鳥取県立博物館で鳥取市民美術展が開催されます】日本画、洋画、書道、デザイン、写真、	公開	公開	445	47 55
2019/05/29 12:00	【移動美術館 暫頭展「岡村吉右衛門、生田和幸と民衆運動の巨匠たち」が始まります】6月1日から開催	公開	公開	428	17 44
2019/05/28 17:20	去る、5月19日、鳥取県生物学会員と多く「生物観察会」in打吹山が開催されました。78名の参加が有	公開	公開	589	125 89
2019/05/28 17:04	【6月1日(土)、コレクション展「美術家大辞典 鳥取県立博物館版」の展示会場で学芸員によるギャラ	公開	公開	591	47 69
2019/05/25 14:02	ほっこりするドキュメンタリー映画を、2週連続で上映します!【顔たち、とことこ】 脚本・監督・出	公開	公開	632	60 54
2019/05/22 13:33	「美術鑑って静かに作品を見なくちゃいけないの?」と思っているみなさん、展示室でお話しながら一緒に	公開	公開	1.2K	72 104
2019/05/15 12:00	【会期あとわずか】企画展「ニューヨーク・アートシーン」5月19日まで企画展も開幕まで残りあとわず	公開	公開	843	136 146
2019/05/11 13:02	本日、5月11日(土)午後2時～より博物館でアートセミナー「アメリカ美術の鑑賞」を開催します。ぜひ	公開	公開	403	24 39
2019/05/08 14:00	【5月11日(土)に企画展「ニューヨーク・アートシーン」関連のアートセミナーを開催します】◎展	公開	公開	609	106 129
2019/05/05 14:03	昨日、当館美術部門の催し企画「らくがきばんざい!」を当館前庭のレンガ敷のところで行いました。	公開	公開	429	71 67
2019/05/02 14:53	当館美術部門の催し企画「らくがきばんざい!」を5月4日(土)に開催します。参加費無料。事前申込不	公開	公開	531	22 68
2019/05/02 10:30	【自然の窓'展示替え!」2018年に鳥取市河原町郡原で発見された、県内初の足あと化石を展示してい	公開	公開	757	71 61

■博物館FB リーチした人数（世代ごとの割合／2019年5月まで）

ファン フォロワー リーチした人 アクションを実行した人

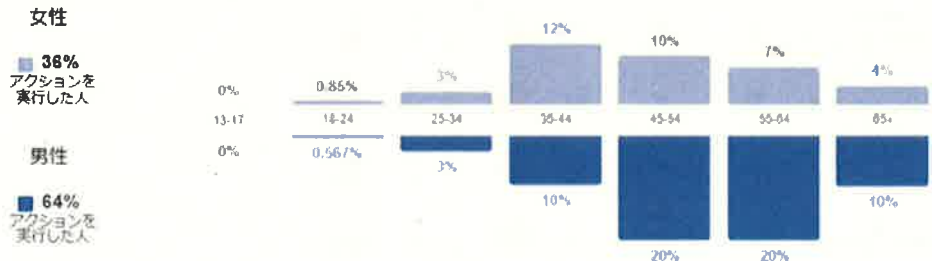
The number of people who had any content from your Page or about your Page enter their screen screen, grouped by age and gender. This number is an estimate.



■投稿をクリックするなどアクションした人（興味を持たれた人数／世代ごとの割合）

ファン フォロワー リーチした人 アクションを実行した人

ページを閲覧している人の年齢と性別ごとの人数です。この数字は推定値です。



平成30年度 普及活動の実施状況について

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

H31.3.31時点

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数	
移動博物館			計2件			425	
	自然部門			小計1件			375
		とつとりの自然	エキバル倉吉	10月5日(金)~10月9日(火)		375	
	人文部門			小計1件			50
鳥取県の祭り・行事		湯梨浜町中央公民館泊分館	9月22日(土)~10月9日(火)		50		
出前展示			計5件			524	
	自然部門			小計3件			299
		鳥取県の化石	日野町立黒坂小学校	6月8日(金)~6月22日(金)		29	
		鳥取県の化石	倉吉市立鴨川中学校	10月1日(月)~10月12日(金)		66	
		食卓の魚	認定こども園キッズタウンさくら	10月29日(月)~11月9日(火)		204	
	人文部門			小計2件			225
		大山と牛馬守護の信仰	大山町名和公民館	11月1日(木)~11月11日(日)		65	
大山と牛馬守護の信仰		江府町防災・情報センター	11月15日(木)~11月25日(日)		160		
移動美術館			計2件			645	
	美術部門	《館外普及事業》橋本興家木版画展 一日本の城を訪ねて	若桜郷土文化の里匠の館	8月18日(土)~9月17日(月)		329	
《館外普及事業》移動美術館+北栄町コレクション「In Tokyo & Paris 前田寛治と、彼が出会った国内外の画家		北栄みらい伝承館(北栄町北条歴史民俗資料館) 第1展示室	10月6日(土)~10月21日(日)		316		
学芸員派遣 (教員用講師・指導助言)			計11件			364	
	自然部門			小計5件			62
		弓ヶ浜サイクリングロード施行に伴うハマナス群落保全の指	米子市和田町	5月7日(月)		8	
		森林セラピー推進協議会地域ガイド養成(地域の植生を学ぶ)	智頭町芦津溪	5月19日(土)		13	
		教員免許状更新研修に伴う協力	博物館講堂、博物館展示室	8月5日(日)	21	21	
		「動物村」にある樹木の同定(発疹等がでる恐れのある樹木 他)	鳥取市立末恒小学校	9月4日(火)		2	
		「二十一世紀の森」展示館利用促進のための意見交換会	二十一世紀の森	10月16日(火)		18	
	美術部門			小計6件			302
		中部中学校教育振興会研修	博物館会議室、博物館展示室	7月26日(木)		9	
		面影小学校職員研修	博物館会議室	7月27日(金)		25	
		コレクション宅配便 新規採用研修	倉吉体育文化会館	7月30日(月)		67	
		東部教育研究会図画工作部会造形展審査	鳥取市立福部未来学園	8月3日(金)		87	
		鳥取市小学校教育研究会図画工作部会研修	博物館会議室、博物館展示室、博物館地下バックヤード	8月8日(水)		87	
		鳥取市小学校教育研究会研究授業	鳥取市福部未来学園	11月27日(火)		27	
学芸員派遣				計59件			2,857
	自然部門			小計13件			392
		「イワン食堂」と題した食のイベントでの野草紹介(その1)	鳥の劇場(鳥取市鹿野町)	4月29日(日)		40	
		「イワン食堂」と題した食のイベントでの野草紹介(その2)	鳥の劇場(鳥取市鹿野町)	5月5日(土)		60	
		オカヒジキもどってこいこいプロジェクト	岩美町熊井浜	6月3日(日)		27	
		「青谷学」への学芸員派遣	鳥取県立青谷高等学校	6月8日(金)~3月15日(金)		25	
		野外観察会「山陰海岸ジオハイキング(羽尾岬コース)」	岩美町羽尾岬	6月9日(土)	20	18	

	伯耆国「大山開山1300年祭」 大山講座～大山の自然とその魅力～	大山町大山寺	6月23日(土)		56
	親子でいっしょに楽しむ講座 「押し花をつくろう」	鳥取市立中央図書館	7月25日(水)	30	41
	久松山登山自然観察会	鳥取市久松山	9月22日(土)		48
	万葉の庭散策講座「秋の庭散策」	因幡万葉歴史館	9月24日(月)		11
	鳥取・島根自然観察指導員 交流会	倉吉市打吹公園・三朝町三徳山	11月10日(土)～11月11日(日)		21
	氷ノ山自然観察会	若桜町春米	1月19日(土)		8
	教職課程科目「理科教育法2:中学校理科教師と研究」	公立鳥取環境大学	2月1日(金)		28
	自然観察会(タンポポ調査西日本2020)講師	琴浦町八橋城跡公園	3月23日(土)		9
人文部門	小計20件				687
	古文書解読ボランティア東中西部例会	鳥取県立博物館、倉吉博物館、米子市旧庁舎	毎月		393
	幕末・明治を駆け抜けた石脇出身の偉人 伊王野 坦	湯梨浜町泊公民館	6月5日(火)		46
	古文書を読む会	みささ図書館、倉吉博物館	6月12日(火)		20
	縄文土器づくりと古代食体験	智頭町埋蔵文化財センター	7月27日(金)		12
	鳥取城のひみつ	渡辺美術館	7月29日(日)	20	20
	門脇重綾家文書から見た郷土の歴史	境港市渡公民館	12月1日(土)		30
	開山1300年！大山の民俗あれこれ	対翠閣	12月1日(土)		78
	名和長年とその一族	倉吉市成徳公民館	12月2日(日)		48
	「とっとりのお宝おひろめ in 米子～鳥取県指定文化財展～」展示解説	米子市美術館	1月12日(土)		40
美術部門	小計26件				1,778
	学芸員派遣	鳥取県立倉吉養護学校	6月12日(火)		7
	コレクション宅配便	境港市立第三中学校	6月20日(水)		108
	ワークショップ「紙コップ10000個で街を作ろう！」	中浜公民館	8月9日(木)		42
	「旅するムサビ in 鳥取」黒板ジャック	鳥取市立面影小学校	8月27日(月)		443
	企画展「土方稲嶺」バス招待事前授業	鳥取市立面影小学校	9月25日(火)		84
	企画展「土方稲嶺」バス招待事前授業	鳥取市立散岐小学校	9月28日(金)		18
	企画展「土方稲嶺」バス招待事前授業	琴浦町立浦安小学校	10月4日(木)		46
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月9日(火)		65
	企画展「土方稲嶺」バス招待事前授業	米子市立啓成小学校	10月11日(木)		21
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月12日(金)		85
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月15日(月)		52
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月16日(火)		19
	企画展「土方稲嶺」バス招待事前授業	岩美町立岩美北小学校	10月17日(水)		84
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月18日(木)		23
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月19日(金)		85
	企画展「土方稲嶺」バス招待来館	博物館展示室	10月23日(火)		45
	ワークショップ「線の森」造形遊び公開授業	鳥取市立若葉台小学校	10月27日(土)		177
	鳥取市文房四宝祭りワークショップ「掛け軸を作ろう」	鳥取市文化センター	10月28日(日)		48
	コレクション宅配便	三朝町立西小学校	10月31日(水)		49
	企画展「土方稲嶺」来館	博物館展示室	11月2日(金)		38
	コレクション宅配便	大山町立大山中学校	11月7日(水)		67
	アーティストとつくろう！「ご飯茶碗をつくろう！」	鳥取市立宮ノ下小学校	12月3日(月)～12月10日(月)	65	66

	ワークショップ「イノシシのお正月飾りをつくろう！」	湯梨浜町障がい者地域活動支援センター	12月26日(水)	15	15
	ワークショップ「不思議な絵の具で描いてみよう！」	鳥取市教育センター内 適応指導教室すなはま	1月23日(水)	10	10
	紙コップ10000個で街をつくろう！」	岩美子ども食堂	1月24日(木)	30	32
	ワークショップ「不思議なえのぐで描いてみよう！」	米子市立啓成小学校	2月16日(土)	49	49
教員向けイベント		計1件			37
	教員のための博物館の日	博物館講堂、博物館会議室	8月2日(木)		37
普及講座		計117件			3,935
	自然部門	小計20件			715
	《野外観察会》自然観察さいしょの一步	米子湊山公園	4月30日(月)	20	27
	《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」in	大山寺周辺	5月12日(土)	30	41
	《天体観望会》春の星を見る	博物館前庭	5月12日(土)		25
	《野外観察会》集めよう鉱物！-百谷鉱山跡-	鳥取市百谷	5月26日(土)	20	49
	《ギャラリートーク》企画展「ととりの化石EXPO！」	博物館展示室	7月15日(日)		50
	《自然講座》化石レプリカをつくろう！」	博物館会議室	7月22日(日)	20	24
	《野外観察会》昆虫観察入門～街灯に集まる虫たち～	博物館周辺	7月28日(土)	30	32
	《講演会・トークセッション》講演会「世界の魚類化石：シーラカンスから国府町宮下ま	博物館講堂	7月29日(日)	250	70
	《自然講座》地層のでき方大実験！	博物館前庭	8月4日(土)		64
	《自然講座》みて！さわって！ホネを楽しもう	博物館会議室	8月5日(日)	20	22
	《野外観察会》化石をさがせ！in 春米	若桜町春米	8月11日(土)	15	31
	《天体観望会》夏の星を見る	博物館前庭	8月11日(土)		36
	《ギャラリートーク》企画展「ととりの化石EXPO！」	博物館展示室	8月12日(日)		40
	《自然講座》標本を調べる会	博物館会議室	8月19日(日)		39
	《ギャラリートーク》企画展「ととりの化石EXPO！」	博物館展示室	8月26日(日)		40
	《野外観察会》きのこを調べる会	大山町下山キャンプ場	10月20日(土)	30	27
	《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう！in 倉	倉吉市打吹公園	11月10日(土)	20	15
	《講演会・トークセッション》昆虫たちの現状から考える鳥取県の自然	博物館講堂	12月1日(土)	250	60
	《野外観察会》はじめてのバードウォッチング	鳥取市湖山池	12月9日(日)	20	2
	《自然講座》キラキラ★標本アクセサリー！	博物館会議室	12月16日(日)	20	21
	人文部門	小計36件			1,140
	《歴史講座》大雲院における歴代将軍年会忌法要	博物館会議室	4月14日(土)	20	20
	《歴史講座》人文部門常設展示コレクション展「刀剣爛漫」ギャラリートーク	美術展示室	4月14日(土)		55
	《歴史講座》縄文土器をつくる	博物館会議室	4月15日(日)	20	14
	《ギャラリートーク》青谷横木遺跡「女子群像」板絵ギャラリートーク	博物館展示室	4月22日(日)～5月6日(日)		112
	《歴史講座》聞いてみよう！日本刀のアレコレ	美術展示室	5月3日(木)		45
	《民俗講座》大山と地藏菩薩	博物館会議室	6月3日(日)	40	38
	《ギャラリートーク》企画展「大いなる神仏の山 大山」	博物館展示室	6月3日(日)		42
	《歴史講座》野の思想運動 神代復古運動／安徳天皇陵承認運動	博物館会議室	6月9日(土)	20	20
	《講演会・トークセッション》『大山寺縁起』の語るもの	博物館講堂	6月10日(日)	250	73

	《歴史講座》歴史と民俗を訪ねる会 in 大山	大山寺周辺	6月17日(日)	20	11
	《ギャラリートーク》企画展「大いなる神仏の山 大山」	博物館展示室	6月24日(日)		48
	《歴史講座》大山の仏教美術	博物館講堂	6月24日(日)	250	54
	《歴史講座》第一次県史編さん事業と公文書館	博物館会議室	7月14日(土)	20	20
	《歴史講座》オリジナルの和綴じ本をつくろう	博物館会議室	7月29日(日)	20	14
	《歴史講座》因州鳥取藩財政と海岸警衛御用一安政4年の藩債整理を中心に一	博物館会議室	8月11日(土)	20	20
	《ギャラリートーク》大山山麓の至宝	米子市美術館	8月18日(土)		92
	《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室	8月19日(日)		28
	《歴史講座》西伯耆地方の神社に伝わる棟札からわかること	米子市内	9月8日(土)	200	56
	《歴史講座》自分の花押をつくる	博物館会議室	9月9日(日)	20	8
	《歴史講座》泥塔クッキーをつくろう	鳥取市立久松地区公民館	9月21日(金)	10	19
	《歴史講座》鳥取城周辺から出土した江戸後期の「やきもの」考	博物館会議室	10月13日(土)	20	20
	《歴史講座》古戦場・山城・荘園をあるく一秋里氏と千代川下流域一	鳥取市内	11月4日(日)	20	13
	《歴史講座》因幡三上氏の岩井庄支配と山名氏	博物館講堂	11月10日(土)		35
	《歴史講座》明治150年「鳥取こちずぶらり」でまち歩き一近代編一	鳥取市内	11月11日(日)	8	8
	《歴史講座》伯耆往来をあるく(浦安～赤碓)	琴浦～大山町内	11月18日(日)	20	20
	《歴史講座》近世梵鐘銘から中世因幡の歴史を探る	博物館会議室	12月8日(土)	20	26
	《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室	12月23日(日)	40	18
	《歴史講座》明治42年の章駄天たち	博物館会議室	1月19日(土)	20	18
	《連携講座》古文書講座一中世文書に見る鳥取の武家・寺社一	博物館会議室	2月10日(日)	20	15
	《歴史講座》炉から見る鳥取の縄文遺跡	博物館会議室	2月10日(日)		19
	《連携講座》古文書講座一中世文書に見る鳥取の武家・寺社一	博物館会議室	2月17日(日)	20	10
	《歴史講座》鳥取地域史研究会記念講演会「室町期の山名氏と因幡・伯耆」	博物館講堂	2月24日(日)		74
	《歴史講座》鳥取藩寺社方日記について	博物館会議室	3月9日(土)	20	28
	《連携講座》古文書講座一鳥取藩の古文書を楽しむ	博物館会議室	3月10日(日)	20	15
	《連携講座》古文書講座一鳥取藩の古文書を楽しむ	博物館会議室	3月17日(日)	20	15
	《歴史講座》伯耆往来をあるく(赤碓～下市)	琴浦町内	3月24日(日)	20	17
美術部門	小計61件				2,080
	《バックヤードツアー》もっと博物館を知ろう！館内バックヤードツアー	会議室他(館内全域)	4月7日(土)	10	11
	《ギャラリートーク》刀剣研師による特別解説	博物館展示室	4月14日(土)		33
	《アートシアター》新日曜美術館シリーズ 北斎と広重同時代を生きた天才たち	博物館講堂	4月21日(土)	250	54
	《ワークショップつくり隊！のワークショップ》投げて描こ	博物館地下バックヤード	4月28日(土)		42

《ワークショップつくり隊！のワークショップ》キラキラマントで変身！	博物館会議室	5月5日(土)		51
《アートシアター》≡草間彌生わたし大好き	博物館講堂	5月12日(土)	100	42
《アートシアター》匠の世界シリーズ刀剣編	博物館講堂	5月19日(土)	250	14
《館外普及事業》コレクション宅配便in倉吉淀屋	倉吉淀屋	5月26日(土)		98
《ワークショップ》カエルになろう！	博物館会議室	6月2日(土)	10	20
《ギャラリートーク》コレクション展Ⅰ	博物館展示室	6月9日(土)		6
《アートセミナー》1950年代を考える	博物館会議室	6月16日(土)		15
《アートシアター》匠の世界シリーズ陶芸編 特集上映	博物館講堂	6月23日(土)	250	17
《ワークショップつくり隊！のワークショップ》色水であそ	博物館前庭	6月30日(土)		82
《アートシアター》オラファー・エリアソン 視覚と知覚	博物館講堂	7月7日(土)	250	6
《アートシアター》オラファー・エリアソン 視覚と知覚	博物館講堂	7月14日(土)	250	12
《ワークショップ》Moving うごくとかたち	博物館会議室	7月21日(土)		40
《ワークショップ》化石でフロッタージュ	博物館会議室	7月21日(土)	20	8
《ワークショップ》手づくりうちわで暑さを吹き飛ばせ！	博物館会議室	8月4日(土)	20	12
《ワークショップ》泥でアート！	博物館地下バックヤード	8月11日(土)		42
《館外普及事業》もつと博物館を知ろう！館内バックヤードツアー	博物館地下バックヤード	8月18日(土)	10	10
《ギャラリートーク》移動美術館・若桜展 橋本興家木版画展 - 日本の城を訪ねて-	若桜郷土文化の里たぐみの館	8月25日(土)		7
《ギャラリートーク》コレクション展Ⅲ 新収蔵品展Ⅲ 版画・彫刻・工芸	博物館展示室	9月1日(土)		7
《アートシアター》謎の天才画家 ヒエロニムス・ボス	博物館講堂	9月8日(土)	250	30
《アートシアター》謎の天才画家 ヒエロニムス・ボス	博物館講堂	9月15日(土)	250	53
《講演会・トークセッション》テーマ展示2「生誕100年 山本兼文展」関連企画 彫刻家と巡る鳥取市内野外彫刻散策会～山本兼文の作品を中	鳥取市内	9月22日(土)	10	15
《ワークショップ》アートの種まきプロジェクト オープンミーティング「鳥取県立美術館ができるまで」を、伝える、新たなメディアを考える。	倉吉市 上灘公民館	9月29日(土)	20	28
《ギャラリートーク》はじめての“とうれい”-大人編-	博物館展示室	10月6日(土)		42
《講演会・トークセッション》特別講演会Ⅰ「稲嶺のいた京	博物館講堂	10月13日(土)	250	54
《講演会・トークセッション》特別講演会Ⅱ「南蘋派から見た土方稲嶺」	博物館講堂	10月20日(土)	250	51
《スペシャルギャラリートーク》稲嶺の魅力を語る	博物館講堂	10月27日(土)		62
《ギャラリートーク》はじめての“とうれい”-こども編-	博物館展示室	11月3日(土)		12
《体験型ミニレクチャー》掛軸を巻いてみよう！	博物館会議室	11月10日(土)	10	14
《大人向けワークショップ》結ぶ-水引アート de 和の心	博物館会議室	11月17日(土)	15	13
《講演会・トークセッション》企画展「ミュージアムとの創造的対話02 空間／経験」出品作家たちによるOpening Special	博物館講堂	11月23日(金)	250	42

《ワークショップ》企画展関連 Workshop 田口行弘 「Particles' moment」	博物館展示室	11月24日(土)		18
《ギャラリートーク》テーマ展 「生誕百年 山本兼文展」スペ シャルギャラリートーク「山本 兼文を語る」	博物館展示室	11月24日(土)		32
《ワークショップ》企画展関連 Event 小山田徹「小さな火 床」に集う	博物館前庭	11月24日(土)		32
《ワークショップ》企画展関連 Event 小山田徹「小さな火 床」に集う	岩戸海岸海水浴場	11月24日(土)		26
《ギャラリートーク》企画展関 連 Open Dialogue 01 学芸 員との創造的対話 #01	博物館展示室	12月1日(土)		10
《ワークショップ》企画展関連 Event 小山田徹「小さな火 床」に集う	憩いの道(米子市立図 書館裏広場)	12月8日(土)		38
《ワークショップ》企画展関連 Event 小山田徹「小さな火 床」に集う	東郷湖畔公園(湯梨浜 町旭)	12月9日(日)		65
《ギャラリートーク》企画展関 連 Open Dialogue 01 学芸 員との創造的対話 #02	博物館展示室	12月15日(土)		5
《ワークショップ》弥生人の脳 を見に行くツアー	博物館地下バックヤード	12月22日(土)		12
《ギャラリートーク》企画展関 連 Open Dialogue 02 トーク イベント	博物館内	12月22日(土)		22
《ギャラリートーク》企画展関 連 Open Dialogue03 小山田 徹×当館学芸員「観る快樂！ 愛の視線としての実測図」	博物館展示室	12月23日(日)		46
《ギャラリートーク》企画展関 連 Performance 梅田哲也	博物館	12月23日(日)		58
《ワークショップ》弥生人の脳 を見に行くツアー	博物館地下バックヤード	12月23日(日)		16
《ワークショップ》企画展関連 Event 小山田徹「小さな火 床」に集う	大御堂廃寺跡(倉吉市 駄経寺町)	12月24日(月)		46
《ワークショップ》弥生人の脳 を見に行くツアー	博物館地下バックヤード	12月24日(月)		28
《ワークショップ》ジュニア県展 連携ワークショップ お気に 入りの1点を見つけよう！	博物館エントランスホー ル・立体展示スペース	1月12日(土)～1月 20日(日)		225
《スペシャルアートシアター》 ゴッホ～最期の手紙～	博物館講堂	1月19日(土)	250	101
《ギャラリートーク》コレクション 展 Vー仏教美術を中心に	博物館展示室	1月26日(土)		5
《2週連続スペシャルアートシ アター》デヴィット・リンチ: アートライフ	博物館講堂	2月2日(土)	250	30
《2週連続スペシャルアートシ アター》デヴィット・リンチ: アートライフ	博物館講堂	2月9日(土)	250	31
《ギャラリートーク》企画展 『Our Collections!』学芸員に よるギャラリートーク	博物館展示室	2月16日(土)		50
《講演会・トークセッション》企 画展「Our Collections!」クロス トーク 「これからの美術館は 何をコレクションするのか？」	博物館講堂	2月23日(土)	250	30
《ギャラリートーク》企画展 「Our Collections!」学芸員に よるギャラリートーク	博物館展示室	3月2日(土)		22
《講演会・トークセッション》企 画展「Our Collections!」スペ シャルトークセッション「地方 都市と現代美術」	博物館講堂	3月9日(土)	250	32
《ワークショップつくり隊！》によ るワークショップ《てづくり水引 でお祝い	博物館会議室	3月16日(土)		24

	《アートシアター》プライスコレクションDVD 若冲と江戸絵	博物館講堂	3月23日(土)	250	15
	《ワークショップ》アートの種まきプロジェクト(=新しい美術館のためのワークショッププログラム) 「美術館ができるまで」を伝えるためのフリーペーパーをつくる。一記事作成のためのミーティング	倉吉未来中心セミナー ルーム7	3月30日(土)	20	16
総計					8,787

令和元年度 普及活動の実施状況(予定)について

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

R1.5.31時点

区分	部門	テーマ	場所	実施日(予定)	定員	参加人数		
移動博物館	計6件							
	自然部門	小計1件						
		「とっどりの自然と歴史」in 境港	海とくらしの史料館	10月11日(金)~10月17日(木)				
	人文部門	小計5件						
		特別移動展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968-2018」	倉吉博物館	7月3日(水)~7月21日(日)				
		特別移動展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968-2018」	八頭町中央公民館	8月1日(木)~8月14日(水)				
		特別移動展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968-2018」	ヴィレステひえづ	8月28日(水)~9月11日(水)				
		特別移動展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968-2018」	大山町立名和公民館	12月6日(金)~12月19日(木)				
特別移動展示「変わりゆく郷土 写真で見るとっとり1968-2018」		岩美町中央公民館	1月7日(火)~1月16日(木)					
出前展示	計3件							
	自然部門	鳥取県の化石	岩倉小学校	6月10日(月)~6月17日(月)				
		鳥取県の化石	八東小学校	10月28日(月)~11月8日(金)				
		レッドデータブックとっどりのいきもまたは鳥取県の化石	岩美町中央公民館	3月16日(月)~3月30日(月)				
移動美術館	計2件							
	美術部門	移動美術館智頭展「岡村吉右衛門、生田和孝と民藝運動の巨匠たち」	石谷家住宅「一号蔵展示室」	6月1日(土)~6月23日(日)				
移動美術館(会場:日南町美術館)		日南町美術館	7月26日(金)~8月18日(日)					
学芸員派遣 (教員用講師・指導助言)	計1件							
自然部門	浦富海岸に自生する希少植物の現地確認	岩美町浦富海岸	5月9日(木)	3	3			
学芸員派遣	計28件							
	自然部門	小計5件						
		自然観察会(講習会の地域観察会のテーマを探る)	大山町大山寺地区	4月14日(日)		8		
		歴史・自然探訪会	岩美町浦富桐山城跡	4月27日(土)		38		
		第550回自然観察指導員講習会・鳥取	大山町大山とやま旅館	5月11日(土)~5月12日(日)	60	16		
		研修会「久松山の優れた自然」	久松地区公民館	4月20日(土)		74		
		地域植生の現地学習会(森のガイド育成)	智頭町芦津溪	5月18日(土)		7		
		成人教育「野草を楽しむ」	湯梨浜町中央公民館	5月28日(火)		22		
		人文部門	小計12件					
	古文書解読ボランティア東中西部例会		博物館会議室、倉吉博物館、米子市旧市庁舎	毎月		68		
	美術部門		小計11件					
			アーティストの世界にふれてみようまたは学芸員派遣	溝口中学校	未定			
			アーティストの世界にふれてみよう	琴浦町立浦安小学校	6月13日(木)			
			アーティストの世界にふれてみよう	散岐小学校	6月28日(金)			
			学芸員派遣	境港市中浜公民館	8月1日(木)			
			学芸員派遣	湯梨浜町中央公民館羽合分館	8月7日(水)			
			コレクション宅配便	大山町立大山中学校	9月			
			コレクション宅配便	三朝小学校	未定			
		学芸員派遣	溝口公民館	10月23日(水)				
		学芸員派遣	米子市立啓成小学校	2月15日(土)				
	コレクション宅配便	境港市立第三中学校	6月12日(水)					
	学芸員派遣	鳥取市教育センター適応教室すなはま	11月27日(水)					
	普及講座	計92件						
		自然部門	小計17件					
			《天体観望会》春の星を見る会	前庭	4月27日(日)		25	
			《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」in 打吹山	倉吉市打吹山	5月19日(日)		30	
			《野外観察会》自然観察さいしょの一步	米子湊山公園(米子城跡)	6月1日(土)		20	
			《野外観察会》粘菌をさがして標本をつくろう(照葉樹林編)	会議室、博物館周辺	6月30日(日)		20	
《自然講座》ジャングル大帝(劇場版)			講堂	7月27日(土)		250		
《野外観察会》川原の石をしらべよう!			鳥取市河原町和奈見	7月28日(日)		20		
《自然講座》標本を調べる会			会議室	8月18日(日)				
《天体観望会》夏の星を見る会			前庭	8月24日(土)				
《野外観察会》虫の音を聞く会~鳴く虫聞き分け講座~			会議室、前庭	9月7日(土)		20		
《自然講座》みて!さわって!ホネを楽しもう			会議室	9月29日(日)		15		
《野外観察会》きのこを調べる会			大山町大山下山キャンプ場	10月12日(土)		30		

区分	部門	テーマ	場所	実施日(予定)	定員	参加人数	
		《野外観察会》粘菌をさがして標本をつくろう(ブナ林編)	大山町大山寺地区	10月20日(日)	20		
		《野外観察会》鉱物の秋～ヒカリモノをさがしに出かけよう～(化石もあるよ)	鳥取市国府町上地	10月20日(日)	20		
		《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう in 倉吉	倉吉市打吹公園	10月27日(日)	20		
		《野外観察会》はじめてのバードウォッチング	鳥取市湖山池	11月23日(土)	20		
		《講演会・トークセッション》目からうろこ! タンポポの本当のはなし	講堂	12月7日(土)	250		
		《自然講座》砂つぶトレジャーハンティング!	会議室	12月15日(日)	20		
	人文部門	小計26件					
		《歴史講座》※大名池田家の国替えに関する試論	会議室	4月13日(土)		25	
		《歴史講座》尼子勝久・山中鹿介の挑戦—尼子再興戦450年—	講堂	5月19日(日)	230	60	
		《歴史講座》※戦国大名毛利氏による伯耆國大山寺の造営事業	会議室	6月8日(土)			
		《歴史講座》※「1920年代の米子—境間の鉄道敷設運動」(仮題)	会議室	7月13日(土)			
		《歴史講座》色々な紙を巻物にしよう	会議室	7月21日(日)	20		
		《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	展示室	8月18日(日)	40		
		《歴史講座》※天保改革期の因州鳥取藩財政—鴻池新十郎「日記」天保14年より—	会議室	8月24日(土)			
		《歴史講座》泥塔クッキーをつくろう	久松地区公民館	9月13日(金)、14日(土)	各10		
		《歴史講座》豪円の寺院再興と近世大山寺の成立	米子市立図書館2階研修室	9月14日(土)	200		
		《講演会・トークセッション》黄檗展特別講演会	講堂	10月6日(日)			
		《歴史講座》※「やきもの」からみた鳥取城内・城下・村—発掘調査の成果から—	会議室	10月12日(土)			
		《歴史講座》「鳥取こちずぶらり」でまち歩き—興禅寺周辺をぶらり—	鳥取市内	10月13日(日)	8		
		《歴史講座》黄檗展シンポジウム(仮)	講堂	10月20日(日)			
		《歴史講座》※因幡守護山名豊時・豊重父子と室町幕府(仮)	会議室	11月9日(土)			
		《歴史講座》古戦場・山城・荘園をあるく—山名氏の伯耆支配と上神地域—	倉吉市内	11月10日(日)	20		
		《講演会・トークセッション》日常学としての民俗学(仮題)	講堂	12月8日(日)	230		
		《歴史講座》※鳥取県立図書館所蔵和古書の伝世について(仮)	会議室	12月14日(土)			
		《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	展示室	12月22日(日)	40		
		《歴史講座》※文明11年(1479)における大山寺根本中堂の再興勅進状について(仮題)	会議室	1月18日(土)			
		《歴史講座》考古学の実測図-視る・描く・楽しむ-	会議室	2月9日(日)	10		
		《講演会・トークセッション》※記念講演会「鳥取ゆかりの力士たち」	講堂	2月23日(日)			
		《歴史講座》※近世中後期の鳥取藩と公家—公家への「出入」・「立入」を事例に—(仮)	会議室	3月14日(土)			
		《歴史講座》古文書講座—鳥取藩の古文書を楽しむ	会議室	3月15日(日)	20		
		《歴史講座》伯耆往来をあるく(下市～御來屋)	大山町内	3月20日(金)	20		
		《歴史講座》古文書講座—鳥取藩の古文書を楽しむ	会議室	3月22日(日)	20		
		小計49件					
		《ワークショップ》ワークショップつくり隊企画 平成最後のふるまい茶会 4	博物館前庭	4月6日(土)	30	52	
		《ギャラリートーク》企画展ニューヨーク・アートシーン関連	博物館講堂	4月13日(土)	40	51	
		《アートシアター》映画上映会「ニューヨークジャクソン・ハイツへようこそ」	博物館講堂	4月20日(土)		42	
		《講演会・トークセッション》《特別講演会》「バクス・アメリカーナの夢と現実」	博物館講堂	4月27日(土)	250	34	
		《ワークショップ》巨大こいのぼりをつくっちゃお!	倉吉未来中心ホワイエ	4月29日(月)		401	
		《ワークショップ》らくがきばんざい!	博物館前庭	5月4日(土)		75	
		《アートセミナー》アメリカ美術の勝利	博物館講堂	5月11日(土)	250	38	
		《ギャラリートーク》企画展ニューヨーク・アートシーン関連	博物館展示室	5月18日(土)		44	
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 鳥取県立博物館版」おしゃべりアートツアー	博物館展示室	5月25日(土)	12	10	
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典 鳥取県立博物館版」学芸員によるギャラリートーク	博物館展示室	6月1日(土)			
		《ギャラリートーク》移動美術館 智頭展ギャラリートーク「岡村吉右衛門、生田和孝と、民藝運動の巨匠たち展」	石谷家住宅一号蔵展示室	6月8日(土)			
		《アートシアター》スペシャルアートシアター 2週連続上映 「顔たち、ところどころ」	博物館講堂	6月15日(土)	250		

区分	部門	テーマ	場所	実施日(予定)	定員	参加人数
		《アートシアター》スペシャルアートシアター 2週連続上映「顔たち、ところどころ」	博物館講堂	6月22日(土)	250	
		《ワークショップ》窓辺のオブジェをつくろう!	博物館近代美術展示室	6月29日(土)	20	
		《アートシアター》若沖と江戸絵画 動物たちの生きる力とユーモア	博物館講堂	7月6日(土)		
		《ギャラリートーク》コレクション展「美術家大辞典—近世編」学芸員によるギャラリートーク	博物館美術常設展示室	7月13日(土)	250	
		《スペシャルプログラムⅠ》北斗座舞踏 新しき年の始の舞 —失われた肉体と祖国を求めて	博物館近代美術展示室	7月20日(土)		
		《スペシャルプログラムⅡ》キミはアートの目撃者—作品を見ながら話してみよう!	博物館近代美術展示室	7月27日(土)		
		《ワークショップ》館外普及事業×伯耆しあわせの郷 連携ワークショップ ビニールトンネルをつくっちゃお!	伯耆しあわせの郷	8月3日(土)		
		《ワークショップ》お子様向けワークショップ 泥でアート!	博物館地下バックヤード	8月10日(土)	250	
		《アートシアター》お子様向け「夜のとばりの物語」	博物館講堂	8月17日(土)		
		《アートシアター》お子様向け「夜のとばりの物語」	博物館講堂	8月24日(土)		
		アートの種まきプロジェクト(新しい美術館のためのワークショッププログラム) オープンミーティング:「メディアデザインを考えよう」	会場未定	8月31日(土)		
		《アートシアター》2週連続スペシャルアートシアター「メットガラ ドレスをまとった美術館」	博物館講堂	9月7日(土)	250	
		《アートシアター》2週連続スペシャルアートシアター「メットガラ ドレスをまとった美術館」	博物館講堂	9月14日(土)	250	
		《ワークショップ》らくがきばんざい! 秋編	博物館講堂	9月21日(土)	250	
		アートの種まきプロジェクト(新しい美術館のためのワークショッププログラム) オープンミーティング:「メディアデザインを考えよう」	博物館会議室	9月28日(土)		
		《アートシアター》(内容未定)	博物館講堂	10月5日(土)	250	
		《ワークショップ》テーマ展Ⅳ関連	博物館会議室	10月12日(土)		
		《ギャラリートーク》テーマ展Ⅳ関連	博物館会議室	10月19日(土)		
		《講演会・トークセッション》スペシャル系	博物館講堂	10月26日(土)	250	
		《ギャラリートーク》テーマ展Ⅳ関連	博物館展示室	11月2日(土)		
		《ギャラリートーク》企画展塩谷定好展関連	博物館講堂	11月16日(土)		
		《ギャラリートーク》テーマ展Ⅴ関連	博物館講堂	11月23日(土)		
		《講演会・トークセッション》企画展塩谷定好展関連	博物館講堂	11月30日(土)	250	
		《アートシアター》写真系	会議室	12月7日(土)	250	
		《アートセミナー》(内容未定)	博物館講堂	12月14日(土)	250	
		《ワークショップ》(内容未定)	博物館会議室	12月21日(土)		
		《ワークショップ》ジュニア県展関連	会場未定	1月11日(土)		
		《講演会・トークセッション》(内容未定)	博物館講堂	1月18日(土)	250	
		《講演会・トークセッション》(内容未定)	博物館講堂	1月25日(土)	250	
		《ギャラリートーク》企画展関連	博物館講堂	2月1日(土)		
		《ワークショップ》(内容未定)	博物館会議室	2月8日(土)		
		《アートセミナー》(内容未定)	博物館会議室	2月15日(土)	40	
		《ギャラリートーク》企画展関連	博物館講堂	2月22日(土)		
		美術普及講座(内容未定)	会場未定	2月29日(土)		
		美術普及講座(内容未定)	会場未定	3月7日(土)		
		《アートセミナー》(内容未定)	博物館講堂	3月14日(土)	40	
		《ワークショップ》(内容未定)	博物館会議室	3月21日(土)		
		美術普及講座(内容未定)	博物館会議室	3月28日(土)		

※鳥取地域史研究会との共催

令和元年度調査研究事業（自然）

長期計画（部門別テーマ）

鳥取県の自然史に関わる実物資料及び事象の情報を収集・保存し継承するとともに、本県の自然史を解明する。

中期計画（単年度～複数年度テーマ）

地学分野

- ・鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
令和元年度～3年度 担当：田邊 共同研究者：山名巖（鳥取市）他
成果発表形態：論文、学会発表、常設展示
- ・谷口正夫・遠藤勝壽地学標本コレクションの整理及び調査研究
令和元年度 担当：田邊・渡邊・榊山
成果発表形態：論文（当館研究報告）

動物分野

- ・鳥取県の昆虫相と昆虫の分類に関する調査研究
令和元年度～3年度 担当：川上・鶴 共同研究者：立田晴記（琉球大学）他
成果発表形態：論文、常設展示
- ・鳥取県の動物相と動物の分類に関する調査研究
令和元年度～3年度 担当：一澤 共同研究者：鶴崎展巨（鳥取大学）他
成果発表形態：論文、常設展示
- ・鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
令和元年度～3年度 担当：一澤・川上・田邊・太田（自然館）
成果発表形態：論文（当館研究報告）、常設展示
- ・寄贈された昆虫標本コレクションの調査研究
令和元年度～2年度 担当：鶴・川上
成果発表形態：論文（当館研究報告）

植物分野

- ・鳥取県の植物相と植物の分類、および変形菌に関する調査研究
令和元年度～3年度 担当：清末 共同研究者：浅井康宏（東京歯科大学）他
成果発表形態：論文（当館研究報告他）、常設展示
- ・寄贈された植物標本コレクションの調査研究
令和元年度～3年度 担当：清末 共同研究者：米澤朋子（鳥取市）他
成果発表形態：論文（当館研究報告）

令和元～令和２年度 人文部門調査研究テーマ

長期目標（部門別テーマ）

鳥取県の歴史（原始古代～近現代）、民俗に関わる実物資料及び事象の情報を収集・保存し継承する。

中期目標（年度テーマ）

考古分野

- ・縄文土器製作技術の調査研究
平成 27 年度～令和 2 年度 担当：小山、酒井 共同研究者：なし
成果発表形態：展示、体験事業
- ・鳥取県内の原始・古代の遺跡の調査研究
平成 27 年度～令和 2 年度 担当：小山、酒井 共同研究者：なし
成果発表形態：展示

歴史分野

- ・県内の石造物調査研究
平成 28 年度～令和 3 年度 担当：山本 共同研究者：新鳥取県史編さん室・岡村吉明
成果発表形態：報告書、展示
- ・山陰地方ゆかりの宸筆の研究
平成 28 年度～令和 3 年度 担当：山本 共同研究者：未定（東大史料編纂所を検討）
成果発表形態：報告書、企画展示
- ・鳥取県の貿易陶磁に関する調査研究
平成 28 年度～令和 3 年度 担当：山本 共同研究者：文化財課・中森祥
成果発表形態：展示、報告書
- ・鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究
平成 27 年度～令和 2 年度 担当：大嶋、浜橋、酒本、清水 共同研究者：なし
成果発表形態：研究報告
- ・鳥取県の酒造業に関する調査研究
平成 28 年度～令和 3 年度 担当：大嶋 共同研究者：なし
成果発表形態：展示
- ・鳥取県内の現代資料に関する（聞き取り）調査研究
平成 31 年度～令和 2 年度 担当：福代 共同研究者：なし
成果発表形態：展示

民俗分野

- ・鳥取県内の狛犬に関する調査研究
平成 22 年度～令和 2 年度 担当：福代 共同研究者：石田敏紀
成果発表形態：データベース
- ・鳥取県内の社寺の棟札に関する調査研究
平成 24 年度～令和 4 年度 担当：福代 共同研究者：藤木竜也（千葉工業大学准教授）
成果発表形態：研究報告、展示

令和元年度以降の調査研究事業の取組内容（美術）

総合

- ・「日本の1950年代美術についての多面的研究」
平成29年度～令和3年度 担当：尾崎
共同研究者：埼玉県立近代美術館、三重県立美術館、高知県立美術館、新潟県万代島美術館
成果発表形態：研究会、論文、展覧会
- ・「都市と彫刻 ～鳥取県を中心とした地域に設置されたパブリック・モニュメントに関する調査研究」
令和1年度～5年度 担当：友岡 共同研究者：未定
成果発表形態：研究会、論文、セミナーor 口頭発表

近代美術分野

- ・「鳥取県出身の彫刻家・長谷川塊記に関する調査研究」
令和2年度～5年度 担当：三浦 共同研究者：未定
成果発表形態：論文、展覧会
- ・「鳥取県ゆかりの洋画家における西洋美術受容の実践に関する調査研究」
令和1年度～5年度 担当：友岡 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、セミナー、展覧会
- ・「浜田宜伴作品の様式展開に関する研究：収蔵資料の調査を通じて」
令和1年度～3年度 担当：友岡 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、展覧会、口頭発表
- ・「恩田孝徳に関する研究：収蔵資料の調査を通じて」
令和1年度～3年度 担当：友岡 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、展覧会、口頭発表

現代美術分野

- ・「福島敬恭の作品の展開に関する調査研究」
随時 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、展覧会
- ・「鳥取県ゆかりの現代美術作家に関する調査研究」
随時 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：展覧会
- ・「現代美術作品による制度批評および社会に介入する芸術についての調査研究」
随時 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、企画展
- ・「地域型アートプロジェクトにおける批評とキュレーションに関する調査研究」
随時 担当：赤井 共同研究者：小泉元宏（立教大学）

成果発表形態：論文、展覧会、口頭発表

写真分野

- ・「塩谷定好に関する調査研究」

平成 25 年度～令和 1 年度 担当：赤井 共同研究者：なし

成果発表形態：展覧会

工芸・デザイン分野

- ・「鳥取県にゆかりのある現代の工芸家に関する継続的調査研究」

随時 担当：三浦 共同研究者：なし

成果発表形態：企画展（平成 27 年度）、セミナー、論文

- ・「手仕事の技術を生かした現代・国内外のデザインに関する調査研究」

随時 担当：三浦 共同研究者：なし

成果発表形態：エッセイ、セミナー、論文

- ・「山陰の絁織りに関する技法および様式に関する調査研究」

平成 29 年度～令和 7 年度 担当：三浦 共同研究者：未定

成果発表形態：セミナー、論文、常設展示

- ・「鳥取県出身の工芸家・岡村吉右衛門のスケッチおよびノート類に関する調査研究」

平成 30 年度～令和 2 年度 担当：三浦 共同研究者：なし

成果発表形態：セミナー、論文、常設展示

美術館教育分野

- ・「『来館者の学び』に関する理論と方法に関する調査研究」

随時 担当：佐藤 共同研究者：未定

成果発表形態：展示、ワークショップ

- ・「地域に根ざしたアートコミュニケーション事業の在り方に関する調査研究」

随時 担当：山本 共同研究者：なし

成果発表形態：ワークショップ

- ・「鳥取県にゆかりのある現代デザイン領域のクリエイター(映像、工業デザイン、服飾等)に関する調査研究」

随時 担当：山本 共同研究者：なし

成果発表形態：展覧会、ワークショップ

その他

- ・「美術家大辞典 鳥取県立博物館版」の編纂

随時 担当：友岡 共同研究者：なし

成果発表形態：展覧会、研究紀要、ウェブサイトでの発信

平成30年度 資料収集等の状況について

1 博物館資料保有状況

部 門	前年度末 保有点数	本年度中増加点数					本年度中 減少点数	本年度末 保有点数
		購 入	寄 贈	採 集	保管換	分類換		
地 学	8,120		11					8,131
動 物	26,460		618	3			5	27,076
植 物	55,520	2		14				55,536
歴 史	54,085	34	7					54,126
近 現 代	7,435	10	367					7,812
民 俗	3,735		50					3,785
考 古	8,272	6	1					8,279
美 術	9,581	18	15					9,614
そ の 他	123							123
合 計	173,331	70	1,069	17			5	174,482

2 購入（製作）資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	なし
植 物	オニハマダイコン（レプリカ）1点、クロムラサキホコリ（レプリカ）1点
歴 史	村川家文書 32点、南条元統書状 1幅、錦絵 諸国名所百景 伯耆下谷真景 1枚
近 現 代	鳥取県関係絵葉書 10点
民 俗	なし
考 古	泥塔、瓦経断片 6点
美 術	沖探容《寿老・山水図》1点、菅楯彦《抜頭鼙太鼓を廻る》等2点、中島菜刀《 叵山図巻》1点、伊原宇三郎《室内婦人像》1点、林武《静物》1点、前田寛治 《労働者》等7点、辻晋堂《歩く壁》等4点、早川巍一郎《田子富彦胸像》1点

3 寄贈資料

部 門	資 料 名
地 学	八頭町明辺産化石標本 約200点【整理後に登録予定】、化石標本（哺乳類足跡化石他）11点
動 物	ネッタイコシビロダンゴムシ標本 9点、テン本剥製 1点 (このほか、過去に寄贈された昆虫標本コレクション608点の整理が済み、登録した。)
植 物	カヤツリグサ科スゲ属標本 100点【整理後に登録予定】
歴 史	溪大録（百介）書状（竹信佐五右衛門宛） 1巻、短刀 銘文（表）備前長船住横山祐包（裏）嘉永二年八月日 1振、修験関係資料（中山家資料）5点
近 現 代	山名巖氏鳥取県鉱山関係資料 12点、鳥取県政100年記念 パズル乗車券 1点、本池虎雄関係資料 30点、絹見正春従軍関係資料 83点、防寒皮帽子（ピーマオツ）1点、長田呉服店古写真（コピー） 2点、坪井氏旧蔵資料他 16点、山下氏旧蔵絵葉書帖 1冊、鳥越正夫氏特攻隊資料 3点、大和谷氏旧蔵古写真 12点、松本家旧蔵資料 196点
民 俗	田中新次郎収集郷土民俗資料 29点、因幡錠 2点、千歯 1点、タイプライター 1点、鍛冶屋関係資料 15点（中山家資料）、古写真、朱印状 2点（中山家資料）
考 古	須恵器 甗（鳥取市宮長神社参道付近出土） 1点
美 術	土方稻嶺《烏鶯図屏風》2点、仁熊一笑《竜巻図》1点、安岡信義《とらの像》等3点、河井寛次郎《釉裏紅福如海盃》等8点、作者不詳（宋胡録）《小壺》1点

4 採集・拾得等資料

部 門	資 料 名
地 学	なし
動 物	ジンベエザメエラジラミ 2点、シロコバン 1点
植 物	カワモズク類 14点

平成30年度～令和元年度 TMN美術館等連携にかかる委員会・研修会等の開催実績と今後の計画(予定)

開催年度	内容	期日	備考
平成30 年度	1 デジタルアーカイヴ整備調査関係・関連業者聞き取り(早稲田システム開発)	5月11日	当館対応:館長ほか3名
	2 デジタルアーカイヴ整備調査関係・関連業者聞き取り(チームラボ)	5月17日	当館対応:主幹学芸員1名
	3 TMN美術館等協力連携推進委員会(仮称)専門部会準備会	6月1日	参加者:6名
	4 TMN美術館等協力連携推進委員会(仮称)第1回委員会	6月29日	参加者:9名
	5 TMN美術館等協力連携推進委員会第1回専門部会	8月24日	参加者:7名
	6 TMN美術館等協力連携推進委員会第2回委員会	10月19日	参加者:8名
	7 デジタルアーカイヴ整備調査関係第1回検討会(講師:チームラボ)	10月23日	参加者:9名
	8 デジタルアーカイヴ整備調査関係第2回検討会(講師:早稲田システム開発)	10月26日	参加者:7名
	9 外部講師による加盟館学芸員資質向上研修会その1 (テーマ「連携的デジタルアーカイヴの整備にあたって ～運用までのプロセス、整備のポイント、課題～」、講師:千葉県立中央博物館 尾崎煙雄氏)	2月28日	参加者:22名
	10 外部講師による加盟館学芸員資質向上研修会その2 (テーマ「戦略的展覧会広報のヒント ～なにを伝える、どう伝える～」、講師:グラフィックデザイナー 大溝裕氏)	3月8日	参加者:14名
	11 TMN美術館等協力連携推進委員会第2回専門部会	3月28日	参加者:4名
令和 元年度	12 TMN美術館等協力連携推進委員会第1回委員会	5月10日	参加者:7名
	13 TMN美術館等協力連携推進委員会第1回専門部会	7～8月	参加者:名
	14 外部講師による加盟館学芸員資質向上研修会その1 (テーマ「甲冑・刀剣類の保存管理について(仮)」、講師:検討中)	9月	参加者:名
	15 TMN美術館等協力連携推進委員会第2回委員会	10月	参加者:名
	16 TMN美術館等協力連携推進委員会第1回専門部会	11月	参加者:名
	17 外部講師による加盟館学芸員資質向上研修会その2 (テーマ「デジタルアーカイヴの整備にあたって(仮)」、講師:検討中)	12月	参加者:名
	18 TMN美術館等協力連携推進委員会第1回専門部会	2月	参加者:名
	19 外部講師による加盟館学芸員資質向上研修会その3 (テーマ「保存修復家の話を聞く(仮)」、講師:検討中)	3月	参加者:名
	20 TMN美術館等協力連携推進委員会第1回専門部会	3月	参加者:名

TMN美術館等協力連携推進事業にかかる実施方針等について

令和元年5月10日

1 令和元年度の連携事業（部会開催、研修会、研究会等）の方向性について

- 専門部会は年4回程度開催予定。各種案件の協議の場として開催する他、各館の学芸員等が受講した教育普及や文化財保存等の専門的研修の内容をレクチャーしたり、各館の独自事業の概要等を共有する情報交換の場とする。
- 外部講師を招いた研修会は年3回程度開催予定。講師の選定は引き続き検討する。
- 研究会等の発足については部会のなかで随時検討する。
- 各館の学芸員等が、鳥取県立博物館で開催している「教員のための博物館の日」にオブザーバー的に参加できるよう案内等を行う。
- 県内各館の所蔵品を各館で検索できる県内美術館所蔵品デジタルアーカイブの具体的な検討（アーカイブ設置の意義、入力フォーマットの検討、画像データの作成手順等）を行う。

2 令和2年度の連携事業について

- （移動美術館とは別に）県内各館の所蔵品を活用した共同企画展（例：洋画や工芸など、ある一つのジャンルに絞ったテーマ性のある展示を各館の作品で構成）の開催を具体的に検討する。

3 将来的な連携事業の方向性、ビジョンについて

- 小学生や教員に美術館の楽しみ方やマナーを紹介するためのツール（DVD等）の共同開発を検討する。
- 各館が作成するチラシやウェブサイト等の媒体に、近隣のTMN加盟館の展覧会情報等を相互に告知する方法等について整理検討する。
- 鳥取県立博物館が開催している移動美術館の展示プランについて、各館の学芸員等が共同で何種類かのパッケージプランを作成し、それを核に各館の所蔵作品を加えた共同展覧会（コラボ展示）を開催できるよう検討する。

平成30年度博物館資料アドバイザー派遣事業実施状況

館名	今年度の成果と目標等	アドバイザー名	H30実績	
			派遣回数	派遣時間
北栄町北条歴史民俗資料館	<p>【成果】 民俗資料の目録確認、点検などを行った。亀谷収蔵庫に所蔵されていた民具等の資料について除籍展示展を開催した。 ※東京大学で行われた第18回文化資源学フォーラム「コレクションを手放す譲渡・売却・廃棄」(平成31年2月17日)で杉本裕史氏が除籍展示について講演を行った。</p> <p>【目標】 考古資料の整理・目録の確認や、考古資料の管理状況の改善を行っている。</p>	日置桑左エ門		
		小山富見男	6	12
		眞田 廣幸	1	1
		田村 達也		
		計(a)	7	13
琴浦町歴史民俗資料館	<p>【成果】 古布庄小学校にある民俗資料の整理を進め、資料の移動に備えた。目録などを作成した。</p> <p>【目標】 埋蔵文化財センター開設への準備を進めている。センター開設のため考古資料の収蔵環境などについて助言を受ける。</p>	眞田 廣幸	0	0
		小山富見男	1	5
		計(a)	1	5
日野町歴史民俗資料館	<p>【成果】 歴史民俗資料館のあり方協議にアドバイザーが委員として参加、中間発表を行った。</p> <p>【目標】 歴史民俗資料館あり方協議・山陰合同銀行の活用会議などに参加する。資料館に置かれている資料の整理に向けて、助言を行う。</p>	田村 達也 (眞田 廣幸)	2 (1)	4 (2)
		小山富見男	7	14
		計(a)	9	18
江府町歴史民俗資料館	<p>【成果】 歴史民俗資料館の展示改善に向けて助言等を頂いた。</p> <p>【目標】 歴史民俗資料の展示の前準備として、パネル等の作成・キャプションなどの改善を行う。所蔵資料の整理・保存のための助言を行う。</p>	小山富見男	3	6
		眞田 廣幸	1	2
		計(a)	4	8
合計			21	44

※()の数字は()者の実績で、内数

